川崎の社会福祉

川崎市社会福祉協議会

2018.10 October

秋

No.583

11月11日（日）に、児童虐待防止運動の一環として「オレンジリボンたすきリレー」を開催します（写真は昨年の様子）【関連記事3面】

10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります！ 2P

オレンジリボンたすきリレー2018開催！ 3P

平成29年度事業報告及び資金収支計算書 4～5P

社協のしごと　地域福祉情報バンク～福祉に関する図書・DVDの貸出～ 6P

障害者週間　街頭キャンペーン 7P

生活福祉資金貸付制度のご案内 7P

インフォーメーション
～介護いきいきフェア、高齢者のためのお部屋と心の整理術、福祉のお仕事相談会～ 8P

川崎の社会福祉
イメージキャラクター「ななまるくん」

Contents

社会福祉協議会は住民の参加により福祉のまちづくりをすすめる民間組織です

10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります！

昨年、川崎市内の共同募金寄付金は総額159,533,061円（別表）でした。ご協力いただきました皆さまに心より御礼申しあげます。

皆さまからお寄せいただいた寄付金は、神奈川県共同募金会を通じて、県内の民間社会福祉施設・団体や障害者地域作業所、また社会福祉協議会を通じて、市内で支援の必要な方々や団体などに配分させていただきます。

だれもが安心して暮らせるまちづくりを推進するために、今年も地域の皆さまの温かいご協力をよろしくお願いいたします。

平成29年度共同募金実績額（単位：円）

	一般募金（赤い羽根）	年末たすけあい募金
戸別募金	75,489,432	61,516,209
街頭募金	6,061,783	509,168
法人募金	4,601,193	-
学校募金	3,086,415	-
職域募金	3,825,376	331,011
イベント募金	729,646	-
その他募金	2,250,759	1,132,069
合計	96,044,604	63,488,457
総合計	159,533,061	

川崎フロンターレと協働１０周年を迎えました！

川崎市内共同募金会と川崎フロンターレの協働は、２００８年にスタートし、今年で１０周年を迎えることが出来ました。

毎年作成している、川崎フロンターレのマスコット「ふろん太」デザインのコラボバッジに加え、今年は、個数限定のネックストラップを作成しました。

詳細につきましては下記までお問い合わせください。

〈問合せ〉　神奈川県共同募金会川崎市支会連合会
044-739-8716

国内大規模災害時の「災害義援金」とは？

全国の共同募金会では、災害発生時に災害救助法の適用状況に応じて、被災者支援のための義援金を受け付けています。義援金は、災害により被災された方への見舞金としての性格を持つとともに、被災された方の当面の生活を支える資金として位置づけられています。

共同募金会では、ご寄付いただいた義援金の全額を、被災した都道府県行政が設置する義援金配分委員会を通じ、被災者の皆さまにお届けします。**平成30年7月豪雨災害義援金をはじめ、現在受け付けをしている義援金は、川崎市社会福祉協議会のHPに掲載しています。**

平成３０年７月豪雨災害義援金街頭募金　活動報告

平成30年7月の西日本豪雨により被災された皆さまに対し、心よりお見舞い申し上げます。川崎市社会福祉協議会では、7月26日にJR川崎駅において、役職員による義援金の街頭募金活動を実施しました。夕刻にもかかわらず多くの方々が足を止めご協力くださり、お寄せいただいた義援金は総額で187,982円になりました。ご協力に感謝申し上げ、ご報告いたしますとともに、被災地の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

オレンジリボンたすきリレー2018！
～皆様の温かなご声援をよろしくお願いします～

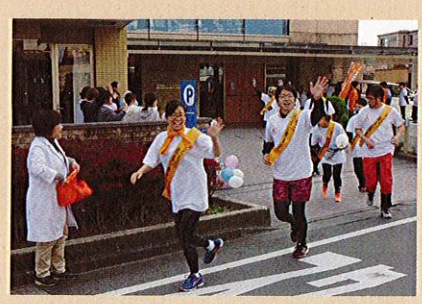
11月11日（日）開催

「オレンジリボンたすきリレー」とは…

児童虐待防止推進月間である11月に、子ども虐待防止の象徴の『オレンジリボン』をたすきに仕立て、児童福祉関係者等がリレーをしながら繋いでいく啓発活動です。

東京都・神奈川県エリアでは、都心・川崎コース、湘南コース、鎌倉・三浦・横須賀コースが山下公園をめざしてオレンジのたすきを繋ぎます！

オレンジリボンたすきリレー　検索



オレンジリボンたすきリレー川崎コースは３年目を迎えます。
今年は多摩区の乳児院をスタート後、子ども夢パークを中継点とする川崎多摩(KT)コースが新設され、市内全土を横断するコースとなりました！

啓発グッズ・風船配布等の楽しいイベントも♪
- 武蔵中原駅前（10時～11時予定）
- 鹿島田駅前　（11時～12時予定）

「オレンジ色のジャンパーやのぼりが目印！
沿道応援や駅前での啓発イベントにぜひお越しください」
川崎コース・実行委員会より

都心・川崎コース

今年から川崎多摩（KT）コースも加わります！

オレンジリボンたすきリレーは、一部共同募金の配分金で運営されています。

■お問合わせ　施設・団体事業推進課　TEL：044-739-8717　FAX：044-739-8737

30年度協賛会員募集中

本会の地域福祉活動の推進に対し、会費を通じてご協力いただく法人・団体による資金参加型会員の協賛会員を募集しております。年会費は5,000円以上でご協力いただける金額となります。詳細につきましては、お問い合わせ下さい。

（平成30年8月31日現在）（順不同）

平成30年度協賛会員

- セレサ川崎農業協同組合
- 株式会社川崎フロンターレ
- いづみ文具株式会社
- 川崎信用金庫
- 株式会社ホテル精養軒
- 野村證券株式会社 武蔵小杉支店
- ジェクト株式会社
- 株式会社ジャパウイン
- 株式会社セレモニア
- 株式会社エコロジカルプレゼンツ
- デュプロ株式会社　横浜営業所
- 東横システム株式会社
- 株式会社アイダックデザイン

■お問合わせ　庶務課　TEL：044－739－8710　FAX：044－739－8737

平成 29 年度事業報告及び資金収支計算書

平成３０年６月２８日定時評議員会において、平成２９年度決算と事業報告が承認されましたのでご報告いたします。

事業報告

みんなで支えあい ともに安心して その人らしく暮らせる 川崎のまちづくり
～ともに目指す地域包括ケアシステムの推進～を目指して、４項目の重点事業を柱として事業を実施しました。

1. 第４期地域福祉活動推進計画の策定

平成３０年度から始まる、新たな第４期地域福祉活動推進計画を策定しました。
川崎市の第５期地域福祉計画との連携強化を図る一方、社協らしい取組推進のため「地域包括ケアシステム推進会議」設置することとしました。

2. 組織経営計画の策定

本会の安定的な経営基盤の確立と、あるべき将来像の構築を目指した「組織経営計画」を策定しました。

3. 社会福祉法人地域公益活動の推進等

●地域生活支援 SOS かわさき事業●

社会福祉法人が自主的に行っている地域における公益的な取組（地域貢献活動）を更にネットワーク化し、社会福祉法人とともに地域・生活課題に取り組むことを目的とした事業です。

【公益的な取組】
施設開放や交流事業など社会福祉施設が専門分野以外で地域の中で行う様々な取組。

【連携ネットワーク事業】
社会福祉施設や相談機関が、社会貢献として実施している取組や機能、さらにはそれぞれが把握している地域・生活課題の情報交換を通じ、区内の連携ネットワークの構築を進めていくことを目的とした「区連携ネットワーク会議」を各区で開催しました。

【情報ネットワーク事業】
各社会福祉法人（社会福祉施設）が日頃取り組んでいる、様々な地域における公益的な取組（地域貢献活動）を、川崎市社協ホームページへの掲載などを通じ、地域に情報発信しています。

公益的取組①
「子育て支援と世代間交流」
（登戸ゆりのき保育園）

公益的取組②
「こども食堂で居場所づくり」
（障害者福祉施設たじま）

区連携ネットワーク会議

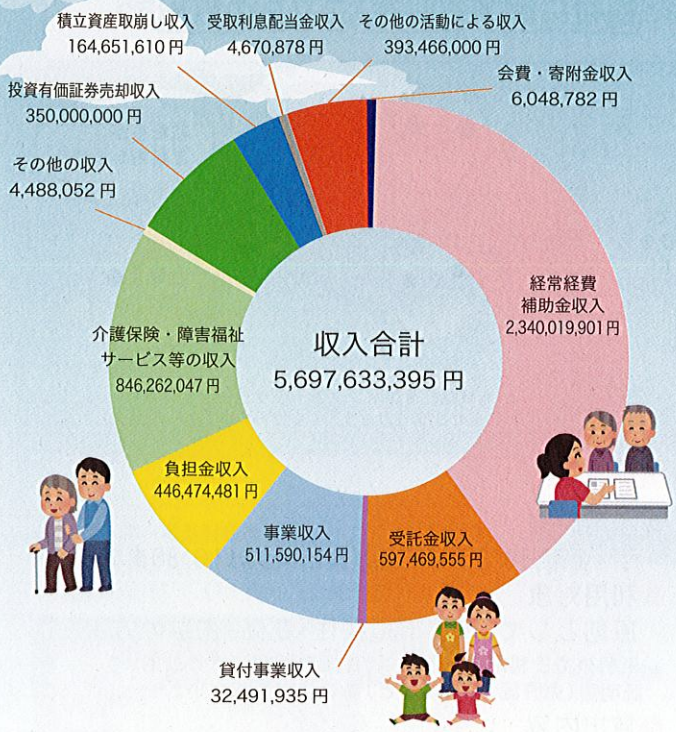
現在、市内 31 法人
（約 230 施設）が
参画しています。

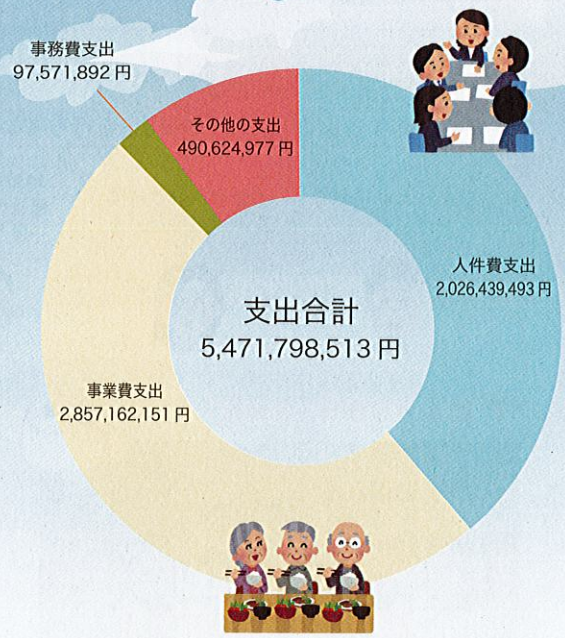
4. 災害に関する取組

いつ起こるかわからない災害に備え、職員がボランティアセンターの立ち上げ訓練をおこないました。
また、職員による災害対応チームを編成し発災時の職員配置の体制づくり、災害時の対応スキル向上などに取り組みました。

川崎市総合防災訓練に参加

決算報告





市社協内ではさまざまな事業を展開しています

【チャレボラ 2017】
小学生から大学生までを対象に、夏休み期間中のボランティア体験を応援。（29 年度は 43 プログラム実施）

【各種研修・講座の実施】
介護職員養成研修など多数の研修や講座をおこない、福祉人材の養成に力を入れています。

【介護いきいきフェア】
高齢社会はみんなで支えるもの！著名人による特別講演や福祉器具の展示など、楽しみながら福祉の世界を知ってもらうイベントを開催。

事業費支出の主なもの

高齢者外出支援乗車事業に伴う支出

2,171,164,000 円

高齢者の社会活動への参加支援として、市営・民営バスの優待乗車証を交付しています。

居宅介護等事業に伴う支出

62,052,000 円

市内 7 区で訪問介護支援事業所を運営し、介護保険法・障害者総合支援法における在宅福祉サービス（ホームヘルパーの派遣等）をおこなっています。

詳しい資金収支計算書及び事業報告は本会ホームページにてご覧いただけます。
http://www.csw-kawasaki.or.jp/

社協のしごと

23. 地域福祉情報バンク
～福祉に関する図書・DVDの貸出～

川崎市社会福祉協議会では、
「福祉に関する図書・ＤＶＤの貸出」を行っています。

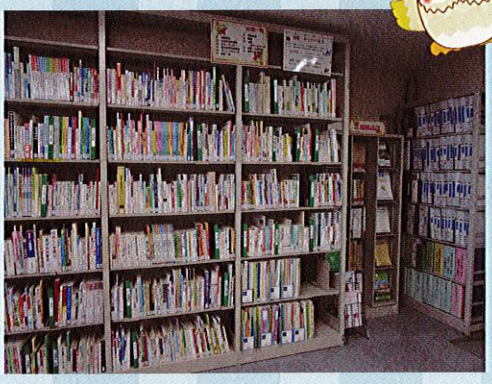
福祉の最新情報を知りたい

福祉専門職として学びを深めたい！

地域の研修で、福祉のＤＶＤを借りたい！

地域福祉情報バンクキャラクター
（当センターサイト「ふくみみ」よりネーミング）

▼ 約4,400冊もの蔵書



利用内容

- 利用時間
  月～金曜日8:30～17:00（貸出業務は16:30まで）
- 利用対象
  原則として、川崎市に在住・在勤・在学の方
  ※初めてご利用される方は、住所を確認できる公的証明書（免許証・保険証など）をご持参ください。
- 貸出内容
  図書：3 冊まで／2 週間
  DVD：3 本まで／ 1 週間

2018上半期図書貸出ランキング

第1位　注文をまちがえる料理店
（小国士郎／あさ出版）

第2位　介護職・福祉職のためのマナーと接遇
（関根健夫・杉山真知子／中央法規）

第3位　家族の練習問題
（団士郎／ホンブロック）

第4位　聴く・伝える・共感する技術 便利帖
（大谷佳子／翔泳社）

第5位　15 歳のコーヒー屋さん
（岩野響 ／ KADOKAWA）

福祉に関しての専門書から今、話題の最新書まで！

▼ 蔵書検索はこちら

http://www.k-fukumimi.com

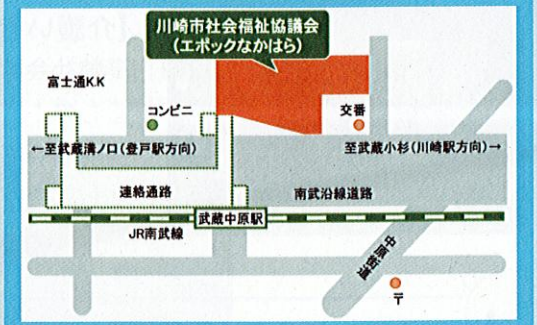
ふくみみ 川崎　検索

福祉専門職の方を中心に貸出件数も増加しています！

お気軽にお越しください！

JR南武線
「武蔵中原駅」直結！
（雨でも濡れません！！）

場所はこちら！
「川崎市総合福祉センター」6階です



【住所】中原区上小田中6-22-5

<お問合せ先>
地域福祉情報バンク　TEL：044-739-8720

12月1日（土）13時～

障害者週間街頭キャンペーン

※昨年の様子

『障害』についての理解を拡げ、ともに生きる福祉のまちづくりを推進することを目的に、本会の障害者団体部会では毎年、『障害者週間』に合わせた啓発キャンペーン活動を実施します。

今年は12月1日（土）に、JR南武線の川崎駅、武蔵溝ノ口駅の駅頭で、街頭キャンペーンとして啓発グッズ配布を行います。その他にも、南武線主要駅へのポスター掲示・ラジオ広報等さまざまな啓発キャンペーンを実施します。

●障害者週間とは…

毎年12月3日から9日までの1週間を『障害者週間』と呼びます。国民に広く障害者福祉についての関心と理解を深め、障害者が社会、経済、文化、その他のあらゆる分野の活動へ積極的に参加する意欲を高めることを目的として国で定められ、全国で様々な取組が行われています。

■お問合わせ　施設・団体事業推進課　TEL：044－739－8717　FAX：044－739－8737

生活福祉資金貸付制度のご案内

社会福祉協議会では、低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯などへ資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、生活福祉資金貸付事業を実施しています。

資金は目的別に、「福祉資金」「教育支援資金」「不動産担保型生活資金」「総合支援資金」の4種類があります。

なお、貸付には条件があり、審査を経て決定されます。詳細は、お住まいの区社会福祉協議会へお問い合わせください。

●川崎区社会福祉協議会　TEL：044－246－5500
●中原区社会福祉協議会　TEL：044－722－5500
●宮前区社会福祉協議会　TEL：044－856－5500
●麻生区社会福祉協議会　TEL：044－952－5500
●幸区社会福祉協議会　TEL：044－556－5500
●高津区社会福祉協議会　TEL：044－812－5500
●多摩区社会福祉協議会　TEL：044－935－5500

「市民活動の支援×子どもの安全な居場所＝地域コミュニティの育成」橋

当財団は、川崎市内のボランティア活動の支援を目的として1982年に「財団法人川崎ボランティアセンター」として設立しました。その後、2003年に「かわさき市民活動センター」と改称すると同時に、川崎市から「こども文化センター」と「わくわくプラザ」の管理運営業務を受託し、さらに、2010年には市民活動支援事業と青少年健全育成事業の二つの公益事業を行う公益法人の認定を受け現在に至っています。

市民活動支援と青少年健全育成の二つの事業は、一見、関係性が薄いようにおもわれますが、実は、しっかりと相互に連携した事業を推進しています。

こども文化センターは、児童館として地域の子どもの拠点施設となっておりますが、子ども達が学校に通っている時間帯や夜間等、子ども達の来所が少ない時間帯は、多くの市民の活動の場として利用されており、地域における市民活動の拠点としても有効に活用されています。さらに、利用されている地域の方や市民活動団体の方々との、様々な行事による子ども達との交流は、こども文化センターだけでなく、わくわくプラザを含めて行われており、その交流が地域のコミュニティを育む萌芽となっております。

これからも、市民活動のニーズを的確に捉えた効果的な支援の実施と子ども達が安心安全に楽しく過ごせる居場所の提供をとおして、「かわさき市民活動センター」が人と人をつなぐ、地域と地域をつなぐ「橋」としての役割を担うことにより、生き生きとした街づくりに貢献したいとおもいます。

川崎市社会福祉協議会 第4期地域福祉活動推進計画策定委員
公益財団法人かわさき市民活動センター
事務局長　濵舘 幸二

インフォメーション

川崎市高齢社会福祉総合センターからのお知らせ

平成30年度 介護いきいきフェア

今年の特別講演は、 毒蝮三太夫さん！
（マムシ流元気で長生きするコツ・させるコツ 等）
他にも「認知症サポーター養成講座」「各種相談コーナー」
「福祉サービスの紹介」「福祉用具試乗体験」
「ユニバーサルファッションショー」等盛りだくさん！

- 日時　平成30年11月15日（木）10時30分～16時
  ※毒蝮さん講演は14時～15時　【定員600名】
- 会場　高津市民館（ノクティ2）11・12階
  ※ＪＲ武蔵溝ノ口駅・東急溝の口駅より徒歩2分
- 入場料　無料　●申込み　不要

※詳細は公共機関などに配置されますチラシ（右写真）、
当センターのホームページ（http://www.kourei-c.jp）をご覧ください。

高齢者のためのお部屋と心の整理術　－片づけの基本と具体的な整理の仕方－

遺品整理などの現場のプロでありテレビでも活躍中！整理コーディネーター石見良教さんからのお話です！

- 日時　平成30年11月26日(月) 13時30分～15時30分（開場：13時）
- 会場　高津市民館（ノクティ2）12階大ホール
  ※ＪＲ武蔵溝ノ口駅・東急溝の口駅より徒歩2分
- 対象　川崎市内在住の方
- 定員　400名 (先着順)
- 受講料　無料　●申込み　不要

高齢センターキャラクター

整理コーディネーター
石見良教さん

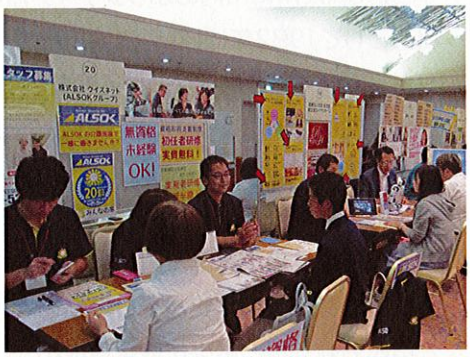
■お問合わせ　川崎市高齢社会福祉総合センター（多摩区長沢2-11-1）　TEL044-976-9001　FAX044-976-9000

川崎市福祉人材バンクからのお知らせ

福祉のお仕事相談会

福祉のお仕事を探している方を対象に、福祉事業を営む法人や
事業所の人事担当が個別に面談等行います！

人材バンクキャラクター
ほっとん



- 日時　平成３０年12月5日（水）12時30分～17時
  （受付：12時～16時30分）
- 会場　川崎市総合福祉センター（エポックなかはら）大会議室
- 参加費　無料（入退場自由、申込不要）　※ＪＲ武蔵中原駅より徒歩1分

■お問合わせ　福祉人材バンク　ＴＥＬ：044-739-8726　FAX：044-739-8740

12月29日～1月3日まで、川崎市総合福祉センター（エポックなかはら）は全館休館いたします。

■編集・発行
社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会
住　所：川崎市中原区上小田中6-22-5　TEL：044-739-8710　FAX：044-739-8737
E-mail：info@csw-kawasaki.or.jp　HP：http://www.csw-kawasaki.or.jp
広報紙「川崎の社会福祉」に掲載する広告を募集しています。詳細はお問い合わせ下さい。

発　　行：年4回（4・7・10・1月1日）
年間購読を希望される方は、82円切手4枚をお送り下さい。

この広報紙は一部共同募金の配分金で発行されています。
環境を考慮した再生紙を使用しています。